

# 城南家保ニュース R5.7月号

熊本県城南家畜保健衛生所

〒868-0042 人吉市蟹作町 1237-1

TEL 0966-22-3814 FAX 22-3617

メールアドレス jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp

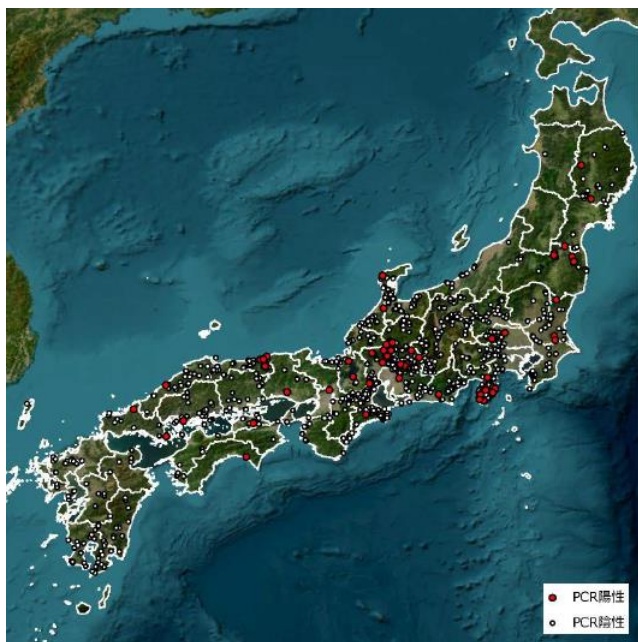


## 豚熱予防的ワクチン接種に関する説明会を開催しました

令和5年6月29日（木）に城南家畜保健衛生所において、管内の養豚農家及び獣医師の皆様に向けて、豚熱予防的ワクチン接種に関する説明会を開催しました。

熊本県においては、今後、ワクチン接種推奨地域に設定された場合に備えて、ワクチン接種プログラムの準備をしているところです。ワクチンを接種できるのは、**家畜防疫員**（家保職員等）、**知事認定獣医師**及び**登録飼養衛生管理者**（認定農場のみ）となります。農家の皆様には日頃から飼養衛生管理基準を遵守していただいておりますが、登録飼養衛生管理者による接種を希望される農場は、飼養衛生管理基準の遵守に加え、手順書の作成や研修の受講等が必須となります。

豚熱は、現在までに沖縄を除く山口以北の養豚農場で86事例（最終発生日：2023年3月1日）が確認されており、野生イノシシにおいては令和5年6月だけでも80頭の陽性が確認されています（6月の検査数1,758頭）。熊本県では野生イノシシを6月に10頭、直近6ヶ月で172頭を検査し、全て陰性を確認しています。人の流れが活発になり、九州にもいつウイルスが侵入してもおかしくない状況です。養豚農家の皆様におかれましては、引き続き農場内にウイルスを入れないよう消毒等の防疫対策の徹底をお願いいたします。



6月1日～28日の野生イノシシ検査状況（農林水産省 HP より）

# 夏場における死亡牛 BSE 検査及びレンダリング処理について

夏場の暑熱による死亡牛増加及び腐敗牛の発生が危惧されることから、蛋白ミール公社では、その対応として土曜日午後の死亡牛受付業務を実施しています。腐敗が著しく、適切な化製処理が困難となった牛については、月齢に関係なく「腐敗牛処理料 35,500 円」を徴収されることとなりますので、死亡牛が発生した場合には、迅速に蛋白ミール公社へ搬入をお願いします。また、農場から搬出されるまでの間は、直射日光を避けて死亡牛を保管するなど、腐敗防止に努めてください。

## ◎夏場の対応期間

令和5年7月1日 ~ 9月30日

## ◎期間中の土曜日の業務

午前8時30分 ~ 午前11時30分（通常どおり）

午後1時 ~ 午後3時（特別業務）

※期間中の日曜日、7月17日（月）“海の日”、8月11日（金）“山の日”、8月15日（火）“盆休”、9月18日（月）“敬老の日”、9月23日（土）“秋分の日”は休業です

へい死畜（牛、山羊等）受付のお問い合わせ先  
株式会社熊本蛋白ミール公社 TEL：0968-26-3766

## 近隣諸国における海外悪性伝染病発生状況

病名	型	発生地（国）	畜種	発生日
高病原性 鳥インフルエンザ （HPAI）	H5N1	ロシア	家きん	令和5年5月12日
		ネパール	家きん	令和5年5月22日

令和5年(2023年)6月30日現在

### 家畜防疫員から一言

今年は梅雨入りが早く、ずっと雨が降っている印象です。じめじめした日が苦手なので、早く梅雨が明けて欲しいと毎日願っています。高温多湿は家畜にもストレスとなるので、暑熱対策が効果的です！昨年度の家保ニュース7月号にも対策について書かれていますので、是非ご覧ください！

(M.T)

